

# Press Release

2016年10月12日

株式会社オークローンマーケティング

《ダイバーシティに関する調査レポート 第二弾》

## 女性活躍をサポートしたい男性は、約4割しかいない！？

「女性の方が重視されている」、「女性の方が評価され、昇進が早い」、  
「女性活躍のシーンが増えて焦っている」などの“男性の3つの本音”が明らかに！

2016年4月に女性活躍推進法が施行され、性別、年齢、人種や国籍、価値観などの多様性だけでなく、キャリアや経験、働き方などの多様性に対する関心が高まりつつあります。特に、女性活躍に関するセミナーやフォーラムなどが各地で開催され、女性の活躍を推進する動きが活発になっています。しかし、女性活躍推進について、男性はどのように感じているのでしょうか。

株式会社オークローンマーケティング（本社：名古屋市東区、代表取締役社長：ハリー・A・ヒル）が運営する「ショップジャパン」は、2016年8月に、首都圏で働く20～50代の会社員を対象にダイバーシティに関する調査を実施いたしました。調査レポート第二弾となる本リリースでは、女性活躍推進に対する“男性の本音”をご紹介します。

### 《調査結果のサマリー》

#### ■女性の活躍をサポートしたいと感じている男性は、約4割しかいない！

現在の勤め先における女性活躍推進について、「女性の活躍を自分もサポートしたいと意識するようになった」と回答した男性は43.3%となり、男性の約4割しかいないことが分かりました。

#### ■女性活躍に対する焦りや不満など、“男性の本音”が明らかに！

##### 【男性の本音1】男性の3人に1人が、女性の方が重視されているように感じている

「男性より女性が重視されているように感じている」という問いに対し、「あてはまる」と回答した男性は34.0%となり、男性の3人に1人が女性の方が重視されているように感じていることが分かりました。

##### 【男性の本音2】男性の4人に1人が、女性の方が評価され、昇進が早いと感じている

「女性の方が評価される、または昇進が早いように感じる」という問いに対し、「あてはまる」と回答した男性は29.6%となり、男性の4人に1人が女性の方が評価され、昇進が早いと感じていることが分かりました。

##### 【男性の本音3】男性の4人に1人が、女性活躍のシーンが増えて焦りを感じている

「女性活躍のシーンが増えて焦りを感じる」という問いに対し、「あてはまる」と回答した男性は26.3%となり、男性の4人に1人が女性活躍のシーンが増えて焦りを感じていることが分かりました。

#### 《調査概要》

調査名：ダイバーシティに関する調査

調査主体：株式会社オークローンマーケティング（ショップジャパン）

調査対象：首都圏の20～50代 会社員 男女800名

調査期間：2016年8月

調査方法：インターネット調査

#### 《この件に関するお問合せ先》

株式会社オークローンマーケティング 広報担当

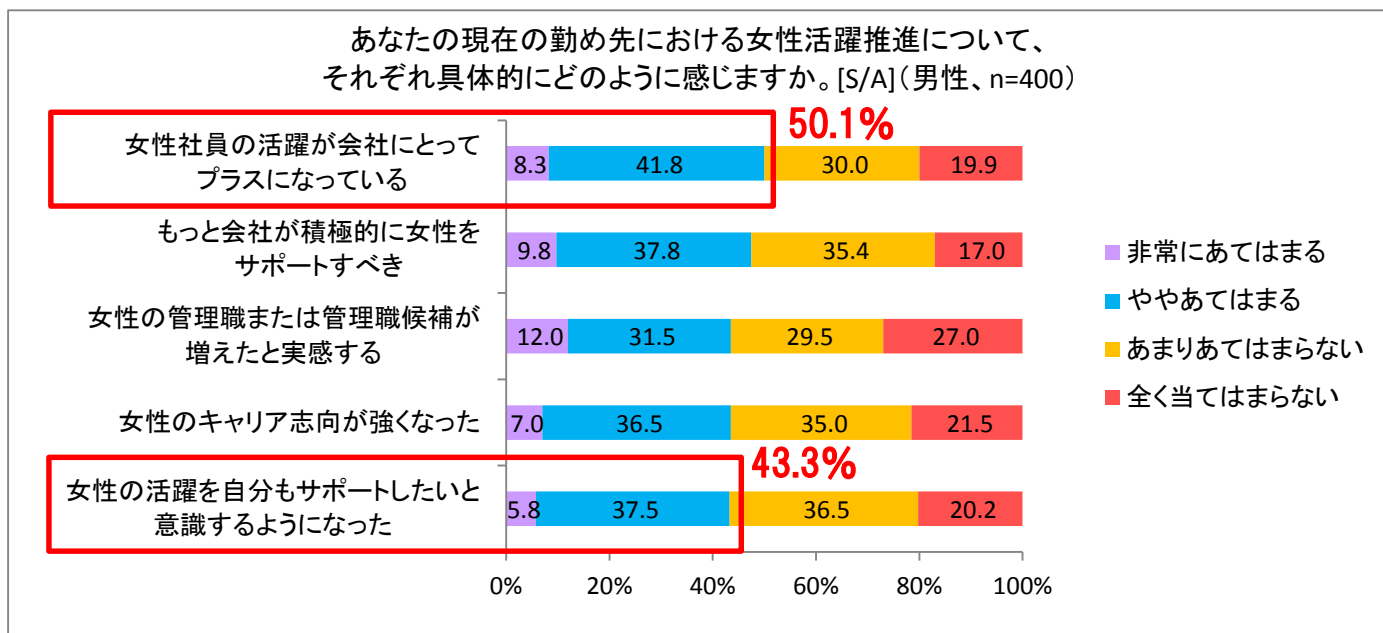
TEL：(03) 6746-0324 FAX：(03) 3501-5324

EMAIL：pr@shopjapan.co.jp URL：www.shopjapan.co.jp

# Press Release

## ■女性の活躍をサポートしたいと感じている男性は、約4割しかない！

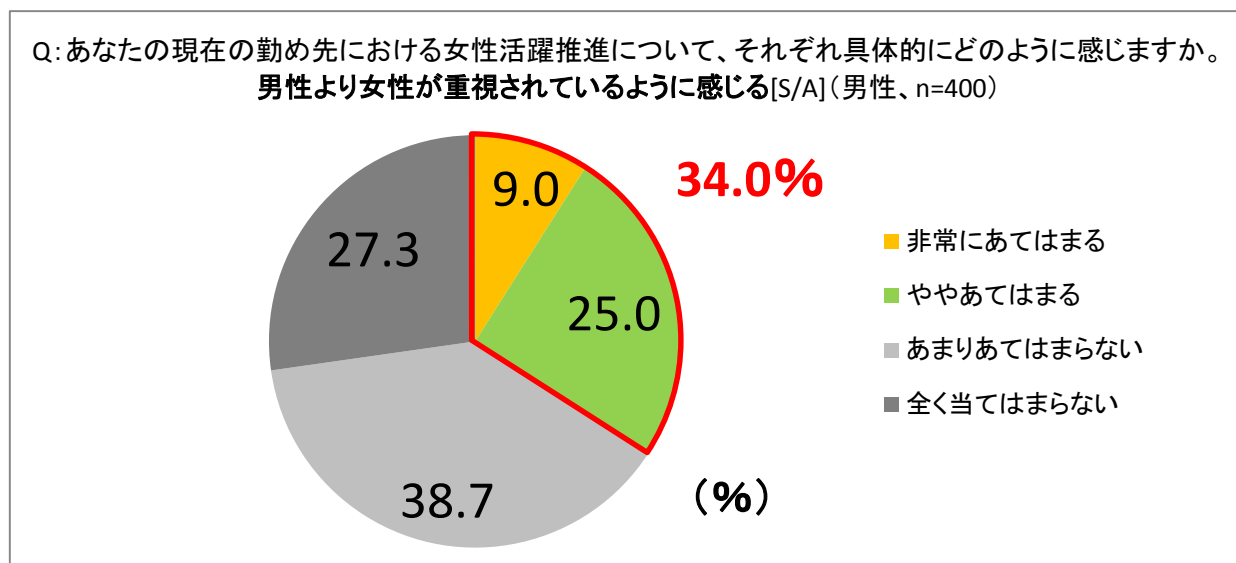
現在の勤め先における女性活躍推進について、「女性の活躍を自分もサポートしたいと意識するようになった」と回答した男性は、「非常に当てはまる」が5.8%、「やや当てはまる」が37.5%となり、合わせて約4割となる43.3%しかないことが分かりました。また、「女性社員の活躍が会社にとってプラスになっている」と回答している男性も約半数しかおらず、女性活躍に対して前向きな意識を持っている男性が未だに少ないことが分かりました。



## ■女性活躍に対する焦りや不満など、“男性の本音”が明らかに！

### 【男性の本音1】男性の3人に1人が、女性の方が重視されているように感じている

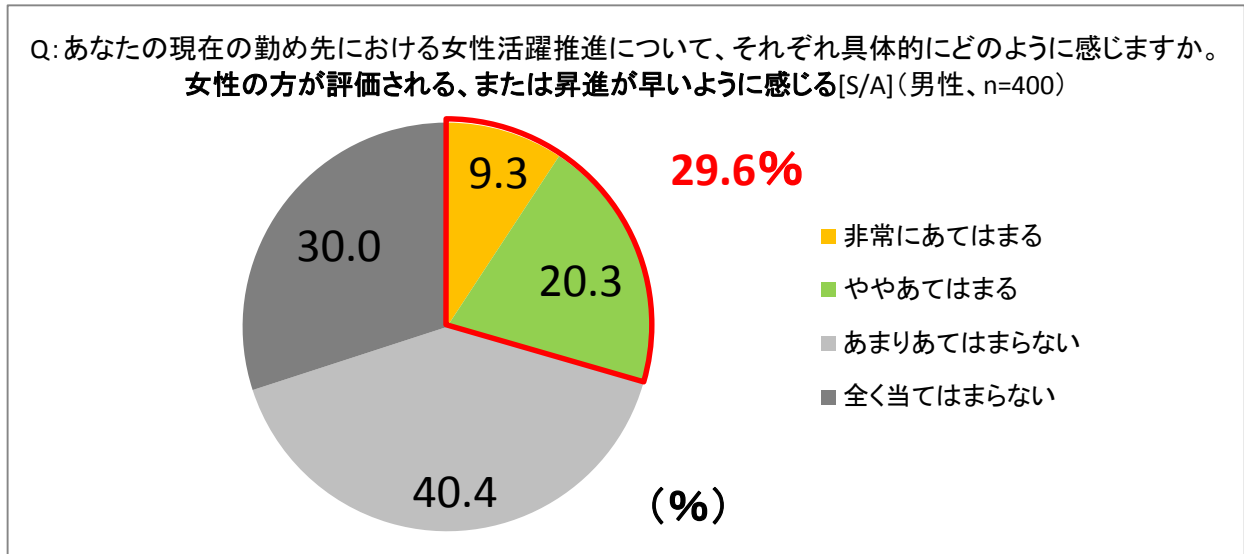
「男性より女性が重視されているように感じている」という問いに対し、男性の回答は、「非常に当てはまる」が9.0%、「やや当てはまる」が25.0%となり、合わせて男性の3人に1人となる34.0%が女性の方が重視されているように感じていることが分かりました。



# Press Release

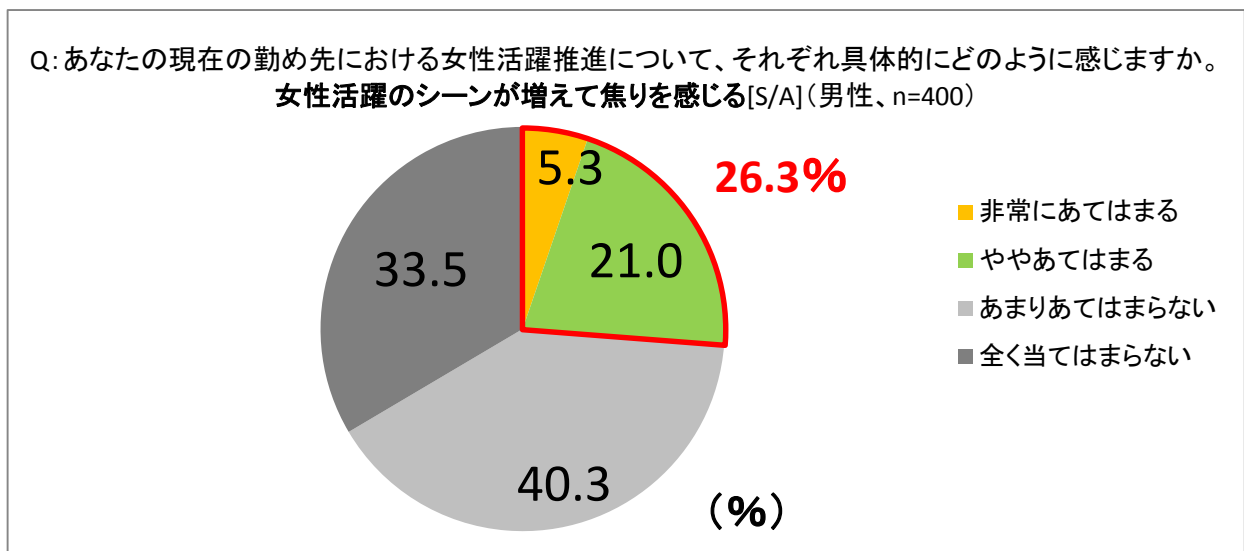
## 【男性の本音 2】 男性の 4 人に 1 人が女性の方が評価され、昇進が早いと感じている

「女性の方が評価される、または昇進が早いように感じる」という問いに対し、男性の回答は、「非常にあてはまる」が 9.3%、「ややあてはまる」が 20.3%となり、合わせて男性の 4 人に 1 人となる 29.6%が女性の方が評価され、昇進が早いと感じていることが分かりました。



## 【男性の本音 3】 男性の 4 人に 1 人が女性活躍のシーンが増えて焦りを感じている

「女性活躍のシーンが増えて焦りを感じる」という問いに対し、男性の回答は、「非常にあてはまる」が 5.3%、「ややあてはまる」が 21.0%となり、合わせて 4 人に 1 人となる 26.3%が女性活躍のシーンが増えて焦りを感じていることが分かりました。



# Press Release

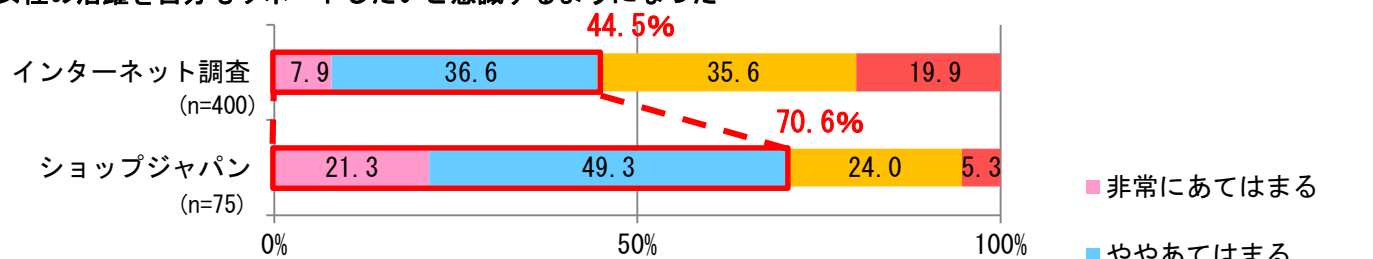
## ■ ショップジャパンで同様の社内調査を実施

### 70%以上の男性社員が「女性の活躍をサポートしたい」と回答！

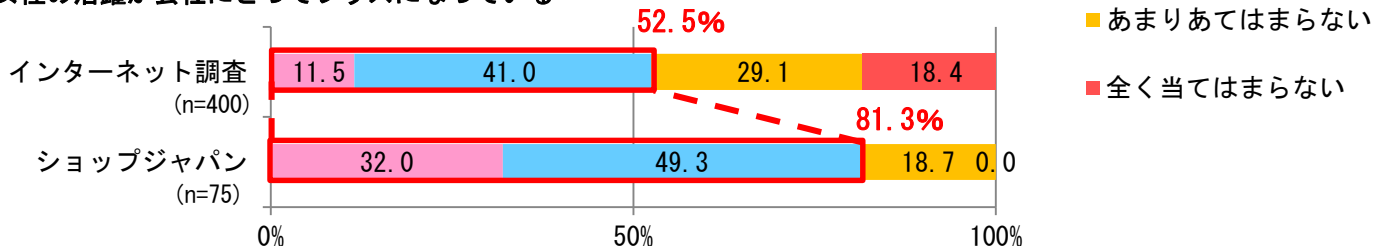
今回行ったインターネット調査と同じ内容をショップジャパンにて調査したところ、「女性の活躍を自分もサポートしたいと意識するようになった」と回答した男性社員は、70%以上となりました。また、「女性社員の活躍が会社にとってプラスになっている」と回答した男性社員は、80%以上となりました。この結果は、インターネット調査と比較しても高い割合となっており、女性活躍に対して前向きな意識を持っている男性社員が多いことが分かりました。

あなたの現在の勤め先における女性活躍推進について、  
それぞれ具体的にどのように感じますか。[S/A]

### 女性の活躍を自分もサポートしたいと意識するようになった



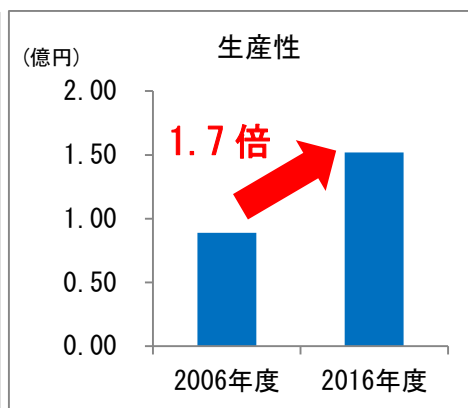
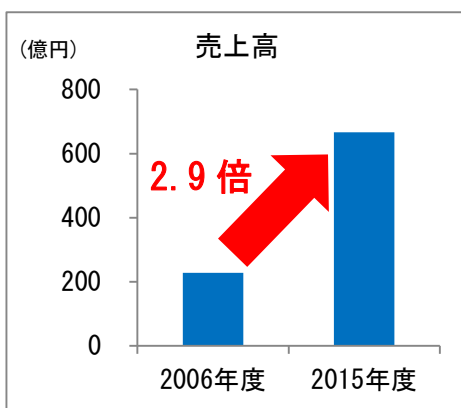
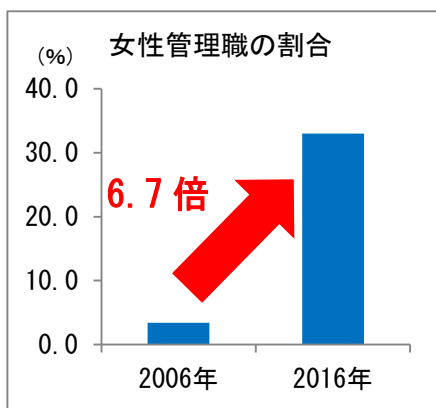
### 女性の活躍が会社にとってプラスになっている



## ■ ショップジャパンの女性管理職の割合は、3.4%⇒33%に上昇！

### 売上高は、約3倍に増加し、会社の成長に繋がっている

上記の結果を裏付けるデータとして、ショップジャパンの女性管理職の割合は、2006年の3.4%から、2016年6月には、33%まで上昇しており、管理職候補の役職に占める女性の割合は、58%となっています。また、売上高は2006年度の228億円から、2015年度には666億円となり2.9倍に増加しました。また、生産性(社員一人当たりの売上高)は2006年度の0.89億円から、2015年度には1.52億円となり1.7倍に増加しました。



# Press Release

ショップジャパンでは、性別、国籍や年齢などは関係なく、成果を出せる能力を引き出せる環境がダイバーシティとしています。この考えのもと、多様な国籍・文化・バックグラウンドを持つ社員が、互いの価値観や意見を尊重しながら、グローバルかつ様々な視点から物事を考察し行動する企業文化が浸透しており、個々では成しえない強力なチームワーク力を生み出しています。

## 《調査概要》

調 査 名：ダイバーシティに関する社内調査

調 査 主 体：株式会社オークローンマーケティング（ショップジャパン）

調 査 対 象：ショップジャパンに勤める正社員 男女 156 名

実 施 期 間：2016 年 8 月